

はにい

いっしょに学ぼう

平成25年11月8日



廊下に15カ国の国旗が貼ってあります。下の吹き出しに書いてある言葉は、

「みんななかよくしようね。」

この学校にはいろいろな国につながりのある子どもたちが通っているのです。つまりこの学校では、たくさんの言語が話されているということ。

さて、授業はどうしているのでしょうか？

1年生の国語の授業。

「クイズです。どんな順番になるかな」

先生が4枚の絵カードを子どもたちに配りました。

子どもたちは二人組みで、物語の内容に合うようにカードを並べていきます。

並べる作業は言葉が通じなくても始められる。しかしやっているとコミュニケーションが必要になってくる。

「うさぎとたぬきがけんかをしてるから、こっちが先だよね。」



さて、ペアワークで物語の構成ができたなら、今度は指人形でその物語を再現します。

みんなが一人に注目し、一人がみんなに注目される時間。進んで前に出てきた子にみんな笑顔で拍手。

うまくできました！また拍手。

「あー、楽しかった。」

称賛の笑顔に包まれて、満足の笑顔です。



この学校では「支援が必要な子にわかる楽しい授業は、他の全ての子にもわかる楽しい授業になる」というユニバーサルデザインの考え方で授業づくりに取り組んでいます。

かながわ元気な学校づくり通信『はにい』は、
学校が元気になるように・・・

先生の仕事を受けて

学校に携わる大人たちがしていることを受けて

そして、子どもたちの育ちを受けとる

そんな、コミュニケーションツールです。 みんなで語り合いましょう。

専用メールアドレス： inochi4027@pref.kanagawa.jp